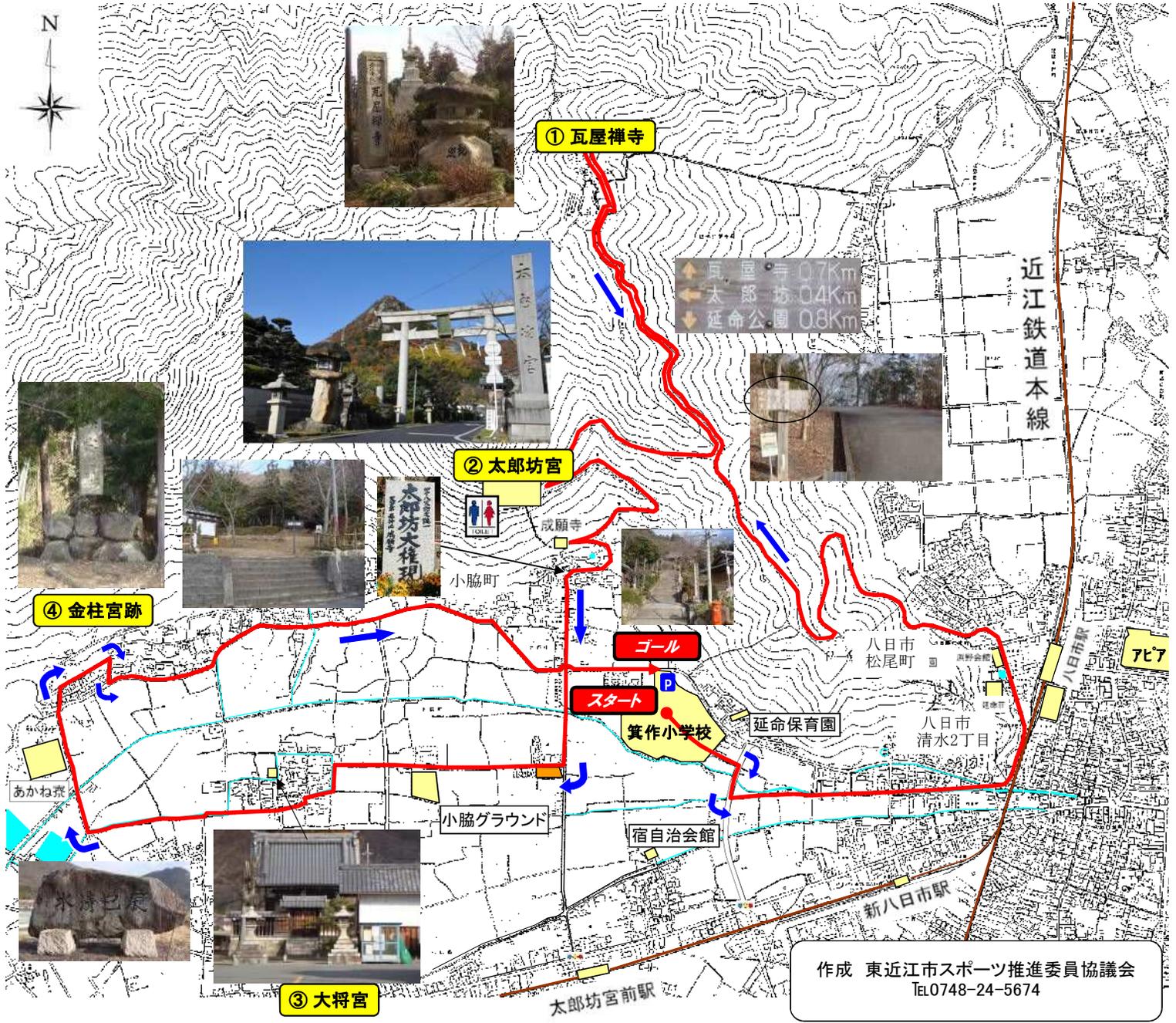


ひがしおうみ健康ウォーキングマップ 楽しく歩いて健康づくり! 太郎坊さんコース



① 瓦屋禅寺

推古天皇の頃、聖徳太子が四天王寺を建立するため、この地で10万8000枚の瓦を焼きました。その瓦を管理するために建立したのが、この寺と伝わります。それ以前にもこの山の山麓で古くから瓦が焼かれていたらしく、旧表参道の階段登り口付近には白鳳時代の窯跡が残っています。
萱葺きの本堂には平安時代作の千手観音立像が安置されています。

② 太郎坊宮(阿賀神社)

太郎坊は京都鞍馬の次郎坊天狗の兄天狗がこの社を守護していると言われています。約1400年前の開基と伝えられ、天照皇大神の御子、正哉吾勝勝速日天忍穂耳尊を祀り、その名前から勝運授福の神として崇められ、厄除け・開運・商売繁盛にもご利益があるとされ、初詣をはじめ年間を通じて多くの参拝者が訪れます。その昔には、聖徳太子や最澄も参拝したと言われ、また神秘的な霊山として修験者の修行の場になっていました。参道から約740段の階段を登ると本殿に辿り着きます。本殿の周りには巨岩が散存し、特に夫婦岩は圧巻です。

③ 大将宮

大将宮は、明治42年までは大將軍を祀られていましたが、阿賀神社に合祀され、現在は観世音菩薩を祀っています。

④ 金柱宮跡

当地は、小脇四ヶ村と内野、糠塚村が祀った金柱宮という神社の社殿跡です。現在は、小脇町今里が管理を行っています。この神社は、室町時代の今堀日吉神社にも記載されていますが、明治42年に廃社となり阿賀神社に合祀されています。

